

# スタートカリキュラムについての共通理解

(鹿沼市 幼小連携のための研修会より)

R6 板荷小学校

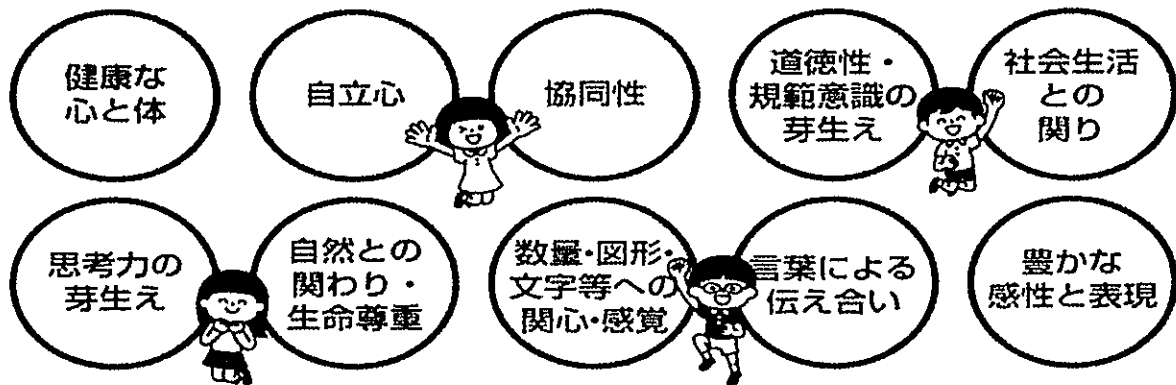
★架け橋期：5歳～小学校1年生の2年間。

生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期。

## ★架け橋プログラム

子供に関わる大人が立場の違いを超えて自分事として連携・協力し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、一人一人の多様性に配慮した上で全ての子どもに学びの生活の基盤を育むもの。

## ★「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を手がかりに！



## ★ゼロからじゃない！学びの芽生えと自覚的学びを繋ぐ スタートカリキュラム

小学校へ入学した子どもが、幼稚園・保育所・認定こども園などの遊びや生活を通じた学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムです。(生活科などを中心に)

### 幼児期 学びの芽生え

- 楽しいことや好きなことに集中することを通して、様々なことを学んでいく。
- 遊びを中心として、頭も心も体も動かして様々な対象と直接関わりながら、総合的に学んでいく。
- 日常生活の中で、様々な言葉や非言語によるコミュニケーションによって他者と関わり合う。



幼児教育

- 5領域(健康、人間関係、環境、言葉、表現)を総合的に学んでいく教育課程等
- 子供の生活リズムに合わせた1日の流れ
- 身の周りの「人・もの・こと」が教材
- 総合的に学んでいくために工夫された環境の構成 など

### 児童期 自覚的な学び

- 学ぶことについての意識があり、集中する時間とそうでない時間(休憩の時間等)の区別が付き、自分の課題の解決に向けて、計画的に学んでいく。
- 各教科等の学習内容について授業を通して学んでいく。
- 主に授業の中で、話したり聞いたり、読んだり書いたり、一緒に活動したりすることで他者と関わり合う。



小学校教育

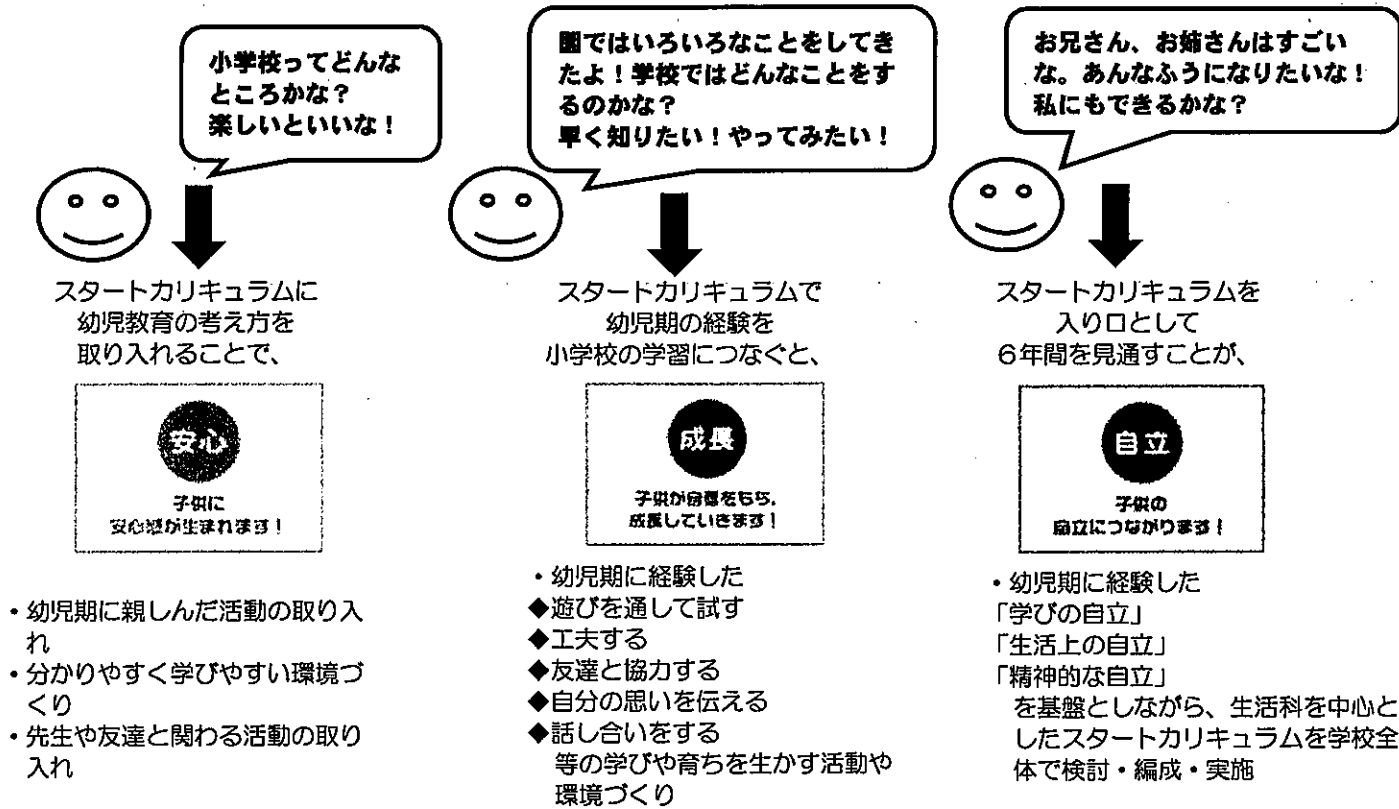
- 各教科等の学習内容を系統的に学ぶ教育課程
- 時間割に沿った1日の流れ
- 教科書が主たる教材
- 系統的に学ぶために工夫された学習環境 など

スタートカリキュラム

自立

成長

# ★子供の思いに応えることができる！



## 先生方へのお願い



- ・ 1年生は不安もありつつ、やる気もいっぱいです！ 1年生が1人で取り組めるところはぜひ見守っていただけるとありがたいです。
- ・ 1年生の入学当初はスタートカリキュラムに則った時間割で学校生活を送ります。45分間の授業を15分×3つのモジュールに分割することもあります。ご了承ください。
- ・ 4月中、生活科の学校探検で、各教室や職員室をお邪魔させていただきます。1年生が安心して学校生活を送ることができるよう、ぜひ温かく迎えていただければありがたいです。
- ・ 「R6板荷小スタートカリキュラム」のデータは、  
C教務—42幼保小中連携教育—003その他 にあります。
- ・ 担任の先生だけでなく、板荷小職員全体で1年生の成長を見守っていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします！